

第 38 回日本精神科診断学会学術集会

医療法人水明会佐潟荘 医局

平成 30 年 10 月 18 日、第 38 回日本精神科診断学会学術集会（場所：ウエスタ川越、会長：埼玉医科大学、神経精神科・心療内科 太田敏男 教授）に、同学会の評議員でもある北村が参加しました。特に専門を異にする 5 名シンポジストによるメインシンポジウム「様々な場面で精神科診断に求められる機能と要件を考える」は、精神科診断の重要性と難しさを再認識させてくれました。

MS-1 初期・急性期診療場面で精神科診断に求められる機能と要件

演者：太田敏男（埼玉医科大学 神経精神科・心療内科）

MS-2 薬物療法からみた精神科診断の機能と要件

演者：仙波純一（さいたま市立病院）

MS-3 精神科診断に求められる機能と要件：精神療法・カウンセリングの立場から

演者：大野 裕（大野研究所）

MS-4 精神現象と脳機能と主観体験

演者：福田正人（群馬大学 大学院医学系研究科 神経精神医学）

MS-5 精神科診断の社会的機能：医療人類学的視点から

演者：北中淳子（慶應義塾大学文学部人間科学専攻）